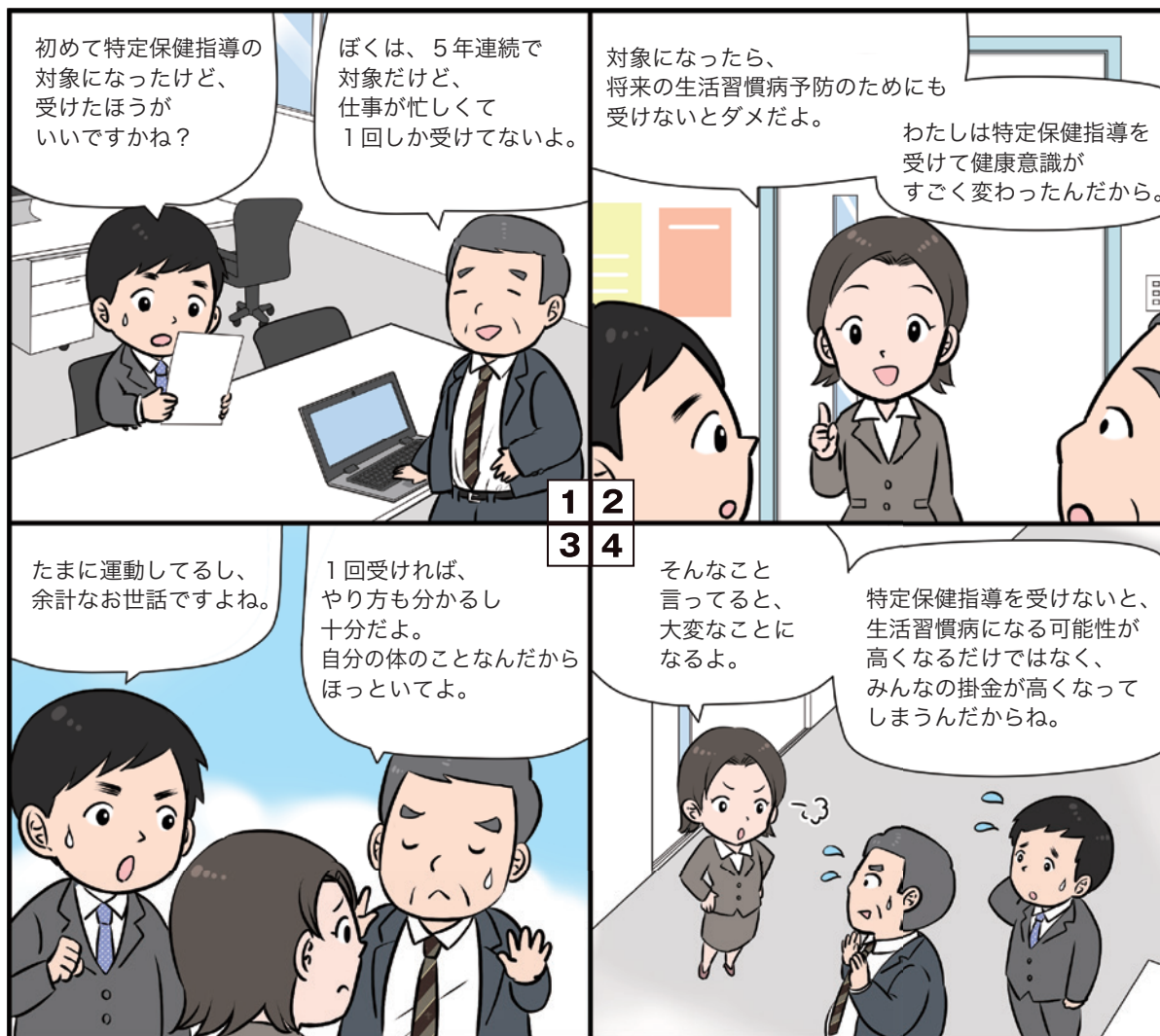




# 特定保健指導を受けないと 将来の生活習慣病の心配だけでなく、 給料にも影響!?



**特定保健指導の実施率(特定保健指導対象者が特定保健指導を受けた割合)が、国が定める目標値を達成できないと、皆さんからいただく短期掛金が高くなってしまふ恐れがあることをご存じですか!?**

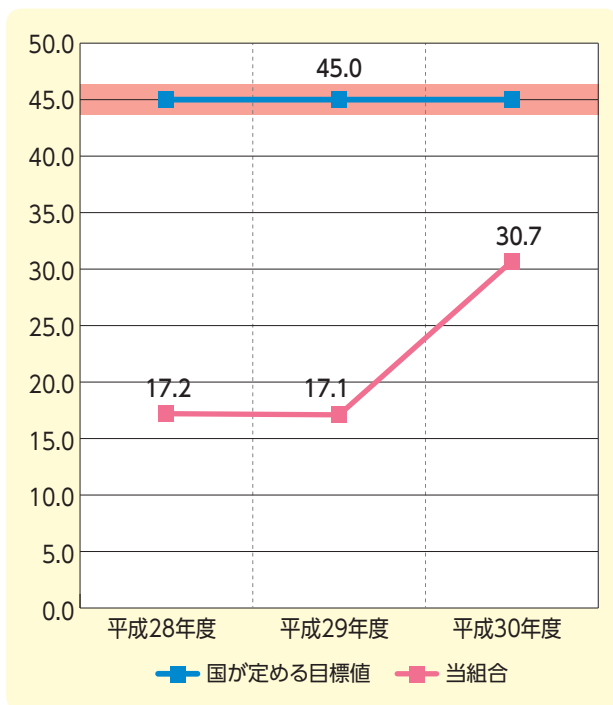
国は、特定保健指導の実施率に応じてペナルティ(加算)とインセンティブ(減算)を定めていて、実施率が低いと短期経理から支出している後期高齢者支援金(75歳以上の医療費を賄うために国に納付している拠出金)に最大で10%のペナルティが科せられ、短期経理が圧迫されることとなり、つまりは皆さんの掛金を引き上げざるを得なくなるといことです!

一方、目標値以上の実施率を達成できた場合、インセンティブとしてこの支援金が減額され、皆さんの掛金を引き下げられる可能性があります。

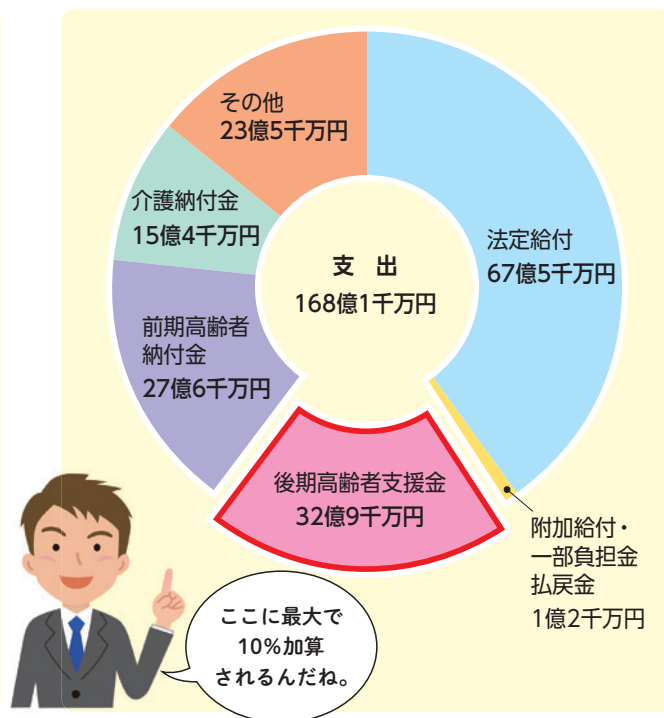
**当組合の平成30年度の特定保健指導実施率は30.7%で、国が定める目標値は45%です。**

特定保健指導は、将来の生活習慣病の予防だけでなく、皆さんの給料にも影響を及ぼすことから、特定保健指導の対象となった場合は、必ず受けましょう!!

## 当組合の特定保健指導実施率(%)



## 令和元年度短期経理支出状況



## 特定保健指導の Q&A



昨年、特定保健指導を受けたばかりなのに、今年も特定保健指導の案内が届いたけど、どうしてなの？



特定保健指導の対象者は、毎年の定期健康診断や人間ドックの健診結果を判定基準としていますので、健診結果によっては毎年ご案内が届くことになります。(健診結果票のメタボリックシンドローム判定でも確認できます。) 判定基準に該当しなくなるよう、健康診断に向けて普段から食生活の改善や運動の実施を心掛けましょう。



自分でも運動しているし、かかりつけ病院の先生に相談しても、「問題ないですね。」と言われたけど、特定保健指導を受けないといけないの？



医師によっては、特定保健指導は生活習慣病の予防対策であることから、ただちに治療等を始める必要性がない方には「問題ない。」と言われる場合もあるかと思われます。しかし、生活習慣病は自覚症状がないまま進行しますので、将来の健康のためにも、特定保健指導を受けて生活習慣病を予防しましょう。

※健診結果の検査数値が高い方(要治療等)には、医療機関の受診が必要なため、特定保健指導の案内はしていません。